## 平成26年度予算見積調書

課室名:生產振興課担当名:野菜担当

内線: 4142 (単位:千円)

							八級.	11.12	(単位・十円)
番号	事業名		会計		項	目		説明事業	
B52	埼玉スマートアグリ推進事業 		一般会計	産業費		費	埼玉園芸生産力強化支援	費 	
事 業期 間	平成26年度~ 根 拠 なし				线略項目		農業の競争力強化		
	平成28年度 法令	- + 1// + //			分野施策	030201 収益	力ある農業の確立		
野菜( 出を実現 代施設園 し、埼豆 (1)は	業の概要 D周年、計画生産による安定経営と地域雇用の創 見する次世代施設園芸を推進するとともに、次世 園芸モデル拠点(埼玉版マザーファーム)を整備 医の施設園芸の新たな展開を目指す。  奇玉県次世代施設園芸推進事業 875千円 欠世代施設園芸拠点支援事業 252,325千円	5 事業説明 (1)事業内容 ア 埼玉県次世代 本県の次世代 イ 次世代施設園 (ア)コンソーシ 次世代施設	た施設園 選芸拠点 マム運	芸の構想 支援事業 営支援事	の策定及 の策定及 「業	なび推進指導 三産、販売対策	の協議調整	25	875千円 2,325千円
(イ)次世代施設園芸拠点支援事業 次世代施設園芸モデル拠点整備の支援、新技術実証の支援									
(1)( (2): 3 地な なし	業主体及び負担区分 県10/10) ア(国10/10・県0)コンソーシアム0 イ(国10・10、1/2・県0)農業法人等0、1/2 方財政措置の状況 業費に係る人件費、組織の新設、改廃及び増員 円×2人=23,750千円(増員)	(2)事業計画 ア 埼玉県次世代施設園芸推進事業 モデル拠点構想の策定、関係機関の調整、研修会の開催  イ 次世代施設園芸拠点支援事業 次世代施設園芸拠点の整備 1か所  (3)事業効果 最先端の技術を活用した大規模施設園芸が実現し、野菜の周年、計画生産による安定経営と地域雇用が創出され、埼玉の施設園芸の新たな展開が図られる。  (4)県民・民間活力、職員のマンパワーの活用、他団体との連携状況 民間企業等と連携し、次世代施設園芸を推進する。							
財源内訳									前年との
	予算額       国庫支出金							一般財源	対比
決定額	253,200 252,325							875	253,200
前年額	1								
-		•					•		